

(参考) 令和元年度 幼児期の教育・保育の需給計画の実績値

実績値の算出は、R2年度以降の実績値の算出方法(※)と同様の方法による各市町村の実績値を集計した。

※ 「参考資料4 実績値(需要量、供給量)」の需要量及び供給量について、それぞれ「2 現行プランの実績値(案)」参照

<旧プランからの主な変更点>

- ・ 需要量(2号・3号)の実績値について、「支給認定者数」を「保育所等利用申込者数」に変更
- ・ 保育ニーズのある幼稚園及び預かり保育の利用児童数は1号から除き、2号の実績値に変更

【令和元年度実績値】

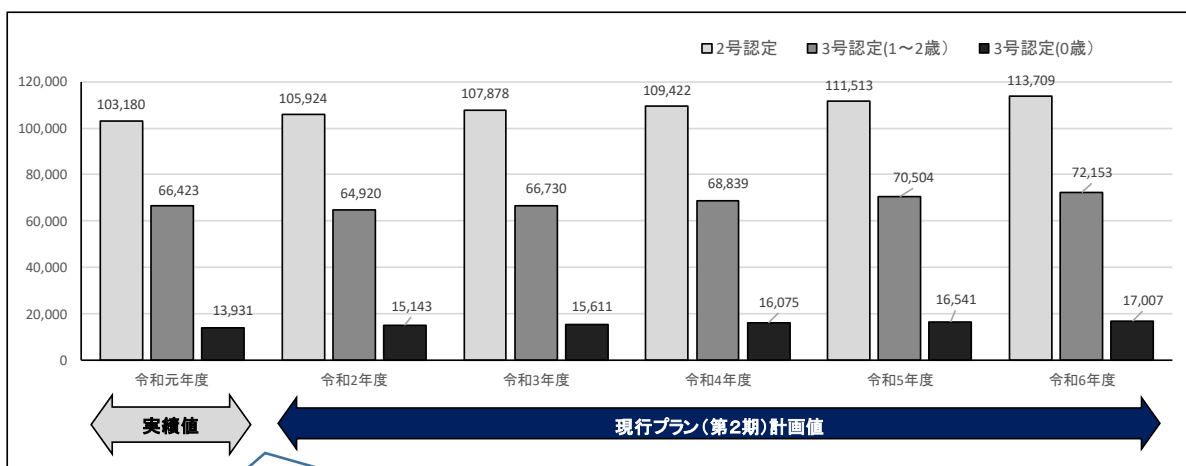
(単位:人)

	3～5歳 (1号:教育希望)	3～5歳 (2号:保育希望)	0～2歳 (3号:保育希望)			計
			0歳	1～2歳	小計	
①需要量(実績値)	105,427	103,180	13,931	66,423	80,354	288,961
②供給量(実績値)	133,735	106,155	15,484	59,814	75,298	315,188
②-①(需給差)	28,308	2,975	1,553	▲ 6,609	▲ 5,056	26,227
②/①(需要量に対する供給量の割合)	126.9%	102.9%	111.1%	90.1%	93.7%	109.1%

- ① 需要量 1号 : 幼稚園等の利用児童数 (R1年4月1日 ※市町村によっては5月1日)
2号・3号 : 保育所等利用申込者数等 (R1年4月1日)
- ② 供給量 1号 : 幼稚園等の利用定員数等 (R1年4月1日 ※市町村によっては5月1日)
2号・3号 : 利用定員数等 (R1年4月1日)
- ※ 「幼稚園及び預かり保育」の利用児童数のうち、保育ニーズのある利用児童数は、2号の実績値とした。

【保育希望(2号・3号認定)の実績値及び計画値の推移】

1 需要量

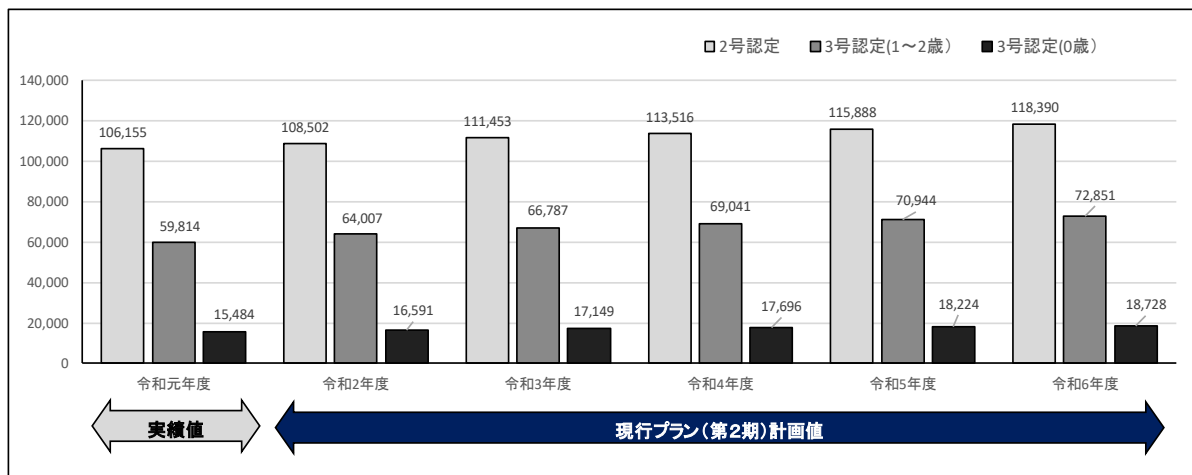


○3号(1～2歳)の実績値について

令和元年度の実績値(66,423)の実績値が令和2年度の計画値(64,920)を上回った。

※ 16市町村において令和2年度の計画値を上回る実績値となり、令和2年度における1～2歳児の需要量も計画値以上となる可能性あり。令和2年度の点検・評価においては、実績値について地域の状況を踏まえた分析を行う。

2 供給量



3 需給差

